

このあいだの日よう日か土よう日の日、「 あいのかねをきぶらしてくれた山田はるさんがラジオほうそうにでました。 あいのかねは70万もするそうです。 えんがるにもあいのかねがあります。

いつもの時にあいのかねがなるとテレビをためて、うさじゅううさじゅうとつてきつていきます。

きのうもえいせい、「あつ、あいのかねだ、にいちゃんひへへして」といいました。ねているときもあいのかねがなるので目をよまします。「えいせい、あいのかねだよ、おきれよ」といって、きいています。

山田はるさんはどんなきもちできいていることでしょうか。

これで常呂町もだいにぎやかになってきました。

*注：昭和37年9月号「広報ところ」から抜粋・編集

本通りの山田ハルさんが寄贈した「愛の鐘」は、常呂小公園（通称：小高神社）に建設され、8月10日に竣工。町は、午前10時から中央公民館で愛の鐘落成式を行い、来賓児童生徒約千二百名が参列して始鐘3曲に耳を傾けた。愛の鐘の曲目は、「明るい街」「タベに」「家路」「夜は」「子守唄」の5曲。

*注：ラジオ放送に関して

昭和25年4月21日 常呂劇場からラジオ共同聴取放送で浪曲中継放送

昭和25年4月23日 ラジオ共同聴取放送所開局記念式典：常呂劇場

昭和27年12月 常呂町ラジオ共同聴取連絡協議会運営のラジオ共同聴取放送施設

竣工：有線ラジオ（通称TRK）

昭和27年12月31日 午後8時、町長が年末の挨拶を全町に放送